

議会だより

Hagi City Council Letter

発行 / 萩市議会 編集 / 広報委員会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3144

主な内容

議長あいさつ

一般質問として14人が登壇

各常任委員会で行政視察を実施

萩市民病院と都志見病院が統合か

萩セミナーハウス存続へ

ぶらっと道の駅

半田カルスト 福栄の半田にある石灰岩台地は、約3億年前にできたものです。もともと、海の底にあったサンゴ礁が岩板の沈み込みで、日本列島に押し付けられ、隆起してできました。秋吉台と同じです。日本列島が大陸の縁にあったころの地層です。

新春のごあいさつ



萩市議会議長
横山 秀二

「初春の令月れいげつにして、気淑く風和らきよかぜやわぐ」頃ともなりましたが、市民の皆様には健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素より、市議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

少子高齢局面での人口減少は、地域経済及び産業活動の縮小・後継者不足・税収入の減少による行政サービス水準の低下など、私たちの暮らしにも大きな影響を与えることとなります。

これら重大かつ喫緊の課題に対し、昨年を「改革本番」の年と位置づけ、暮らしの豊かさを実感できるまちの実現を目的に、市民と行政が一体となり市政の運営指針として策定した「萩市基本ビジョン」に基づき、各種事業が展開されました。

いくつか事例を紹介しますと、萩市インキュベーションセンター・萩市ビジネスチャレンジサポートセンター（はぎビズ）の開設、いかマルシェのオープン、新萩市総合福祉センター・萩市越ヶ浜保育園大井分園の竣工、小中学校普通教室へのエアコン整備、公共交通網形成計画の策定など枚挙にいとまがなく、さらに今後においても、次期萩市総合戦略の策定、福栄コミュニティセンターの竣工などが予定されています。

そして、山陰自動車道や小郡萩道路の早期整備は、住民生活を支える重要な社会インフラのみでなく、交流・関係人口の増大に寄与し良好な経済循環を期待できる長年の悲願であります。市民の皆様と力を合わせ早期整備に向け促進運動を展開してまいりますので、これからも変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

また、世界の出来事に目を向けてみますと、英国のEU離脱、香港での条例改正を巡る学生デモなど、議会制民主主義に携わる一員としてある意味では衝撃的な出来事でありました。住

民参加・住民自治の観点から我が身を省みる機会にも写ります。

二元代表制により地方自治の一翼を担う組織として、市民の皆様にかかれた身近な議会となるよう、一層の連携強化を図り皆様の声を行政に届けてまいりたいと思っております。

多様な課題に直面していますが、厳しい寒さの後の春の訪れとともに希望の花が咲くかのように、萩市のさらなる発展のため全力を傾注してまいります。いと決意を新たにいたしております。





西 中 忍
(無 所 属)

市民の移動手段を市としてどう確保するのか

問 多くの市民が日頃から移動手段として利用している路線バスのうち、運転手不足などの理由で3つの路線が来年3月末で廃止されることになりました。

このように路線バスを廃止するという流れは今後も広がると予想されることや、運転手不足という課題が市の運営する「ぐーっとバス」や地域のコミュニティバスでもいえることから、現在運行されている路線や「ぐーっとバス」などの移動手段の今後について、今すぐにも検討しなければいけないと思いますがいかがですか。また、運転手不足の要因の一つに低賃金があることから、運転手の確保策として「ぐーっとバス」やコミ

ュニティバスの運転手の賃金を市で一定額保証したり、地域おこし協力隊員を活用するなどすれば良いと思いますがどう考えるかお尋ねします。

答 中山間地域をはじめ、高齢者等の移動手段の確保は喫緊の課題です。自宅から目的地まで移動ができるよう、交通事業者と行政、住民が一体となり、様々な交通手段を組み合わせ、公共交通の維持確保に取り組みすることで、萩市地域公共交通網形成計画に示す将来像「市民の暮らしを支える利用しやすい交通ネットワーク」の構築を図ります。また、運転手不足は賃金面の他に不規則な勤務体制も要因として考えられます。運転手の確保はコミュニティ交通に取り組む上でも重要な課題であるため、直営を含め雇用や支援施策について検討していきます。

〈その他の質問〉
 ■ 新学習指導要領の完全実施に向けた準備は万全か
 ■ 市民の情報を優先した安全確保の仕組みができないか



松 浦 俊 生
(創 志 会)

萩市の出生数と結婚相談所等の活動はどうですか

問 まず最初に萩市基本ビジョンに掲げる人口ビジョンでは平成30年から10年間を計画期間と定めていますが、その初年度の出生数についてお尋ねします。

また、当市においても20歳〜39歳の若い女性の人口が激減しています。情報社会の現在ですが、出会いの機会に恵まれない独身の男女がおられます。そこで、萩市結婚相談所ではどのような事業が行われていますか。また、その成果である近年の成婚数と今後の取り組みについてお伺いします。

答 平成30年の出生数は、全国的に過去最低を更新するなど厳しい状況が続いており、萩市においても194人と初めて20人を下

回りました。萩市結婚相談所は、定住人口の増加及び若者の定着に資するため、県内でも先駆的に公設公営で約10年にわたり、運営しています。2名の相談員が、市内定住の意思がある20歳以上の独身男女とその親族から結婚に関する相談を受けており、開設から40組の成婚実績があります。引き続き、結婚を応援する取り組みを進めていきます。



第2庁舎（上下水道局）2階にある結婚相談所

〈その他の質問〉
 ■ 萩市消防本部を含め3市による消防通信指令業務の共同運用参加について



瀧口 治 昭
(蒼 翔 会)

地域産業振興構想と地
元事業者との関連は

問 昨年、萩市基本ビジョンとそれを支える3つの構想がそれぞれ策定されました。地域産業振興構想はその中の一つですが、構想はあくまでも指針であり目標設定です。その目標の実現に向けて具体的な行動と事業化を進めていくことが重要となります。構想の中に明記されている「萩市産業戦略本部」により総合的な進行管理が行われ事業の実現が進められていくと考えますが、これまでの成果をお聞きます。

また、現在の萩市の経済を支えている地元事業者に対する市の考えと構想による対応はどのようなになっているのか具体例があればお聞きます。

答 産業戦略本部での議論を踏まえ取りまとめた地域産業振興構想に沿って、一次産業の担い手の育成・定着を図る応援事業の創設やインバウンド誘致に向けた情報発信など、新たに多くの事業に取り組んでいます。

地域経済を支える地元事業者に元気になっていただくための新たな施策として、販路拡大などを応援する補助制度の創設や市の制度融資の拡充、合同企業説明会を昨年度から実施しているほか、事業者を伴走型で支援する「萩市ビジネスチャレンジサポートセンター・はぎビズ」を1月下旬を目途に、新たに開設します。

今後も、地域の経済活動が活性化し、地域が元気になるよう全力を注ぎます。

〈その他の質問〉
■市内体育施設の管理状況と備品の整備について



松 浦 誠
(公 明 党)

ワーケーション（仕事
と休暇）について

問 情報通信技術を利用した「テレワーク」の働き方よりも一歩進んだ「ワーケーション」と言う働き方があります。これは、観光地などの旅先で休暇を楽しむながら働くと言うもので、有給休暇取得促進や受入れ地域の活性化などが期待をされています。日本の有給休暇取得率は低く、このワーケーションを推進する事により長い休暇が取りやすくなり、心のリフレッシュにもなります。また、来られた方には、地域の企業の皆様と交流をすれば、ビジネスの創出にもつながります。このワーケーションをきっかけに移住定住をされる方や、多くの企業が来てくれるようになればと考えます。

様々な効果をもたらすワーケーション誘致の取り組みをしてはいかがでしょうか。

答 市では今年、フリーランスを対象としたワーケーションの実証実験を行い、Wi-Fi環境などに多少課題があるものの、他の自治体と差別化も期待できるワーケーションの適地として一定の評価を得たところです。

新たな働き方であるワーケーションは、休暇が取得しやすくなるというメリットに加え、市としては、関係人口の創出や地元事業者との交流による新たな事業の展開なども期待できます。今後、実証実験の結果や、他の市の事例も参考にして、推進のための環境整備に努めると同時に、フリーランスなどを対象に情報発信するなど、萩市がワーケーション先に選んでもらえるよう取り組みます。

※フリーランス：雇用関係に
よらない働き方
〈その他の質問〉

■入院・通院の為の宿泊施設について



関 伸 久
(政 風 会)

市民病院と都志見病院との経営統合について問う

問 統合しないという選択肢はなく、統合ありきとの話です。市が都志見の固定資産を買い取り、その後の医療法人は解散・清算するとの説明です。まず、この統合を主導したのはどこですか。次に統合後は効率的な体制に移行するとあります。診療科目は重複しており効果は限られます。故に人員削減の対象になりませんか。統合後は今の約3倍もの人員を抱えます。市民病院は直近で約4億4千万円の赤字で一般会計等から補助金等を投入しても約1億7千万円の赤字です。職員の給与も毎年ベースアップしており、これでは萩市の財政が耐えられません。加えて都志見の財務内容も懸念

です。議会軽視をせずに内容を公表し説明すべきです。

答 市民が地域において安心して医療を受けられる体制を構築していくためには、急性期医療や二次救急医療について圏域内で完結できる中核病院の形成が必要となっていることから、萩保健医療圏の急性期医療を担う病院を対象に、萩市が病院統合を提案しました。全般的に医療従事者の確保が困難な状況にあり、特に、専門医や薬剤師、看護師が不足しています。医業で収益を上げるためには医師や看護師など資格を有している医療従事者が必要で、医療従事者がいないと収入も増えません。従って、統合に伴う医療従事者の人員削減は考えていません。

＜その他の質問＞

■福栄地域の今後の公共交通のあり方について問う



萩市民病院



都志見病院

学校教育におけるICT導入について

ICT導入について



村 谷 幸 治
(蒼 翔 会)

問 市内小中学校におけるICT環境整備5ヶ年計画の対応状況と、今後の整備予定はどうなっていますか。次に新学習指導要領における小中学校でのプログラミング教育についてどう授業に取り入れていきますか。

また、教員のICT活用指導力の向上について今以上に負担が増える中で、働き方改革を見据えながらどう教育していきま

すか。最後に、実証済の遠隔授業を今後どう展開される予定ですか。

力します。小学校で新しく導入されるプログラミング教育は、論理的思考を育むために様々な教科で取り組みます。教員研修は、モデル校等を指定し、効率的に進めます。

遠隔授業については、当面は小規模の学校での実施に向け努力します。



遠隔合同授業の様子

道路の整備・維持管理について

問 国道490号(山田く木間間)改良事業の整備促進と、国道262号(明木角力場く樫大屋間)を萩の玄関口として歩道・路側帯の維持管理を県へ強く要望してはどうですか。

答 国道490号と国道262号等は、山口県の管理する路線ではありますが、本市の観光や防災などにとって大変重要な路線であると認識しています。そのため、山口県に対して、機会あるごとに早期整備や適切な管理を要望していきます。



浅井 朗太
(蒼 翔 会)

旧福川小学校の
活用について

問 令和2年3月の完成を目指し、福栄コミュニティセンターの建築工事が進んでいます。完成後、地域住民の利用が出来るようになる旧福川小学校について、隣接するグラウンド・体育館等施設を含めた活用方針をお聞きます。

また、旧福川小学校のトイレは外から出入りできるような整備できないかお尋ねします。

答 旧福川小学校周辺は、福栄グラウンド等のスポーツ施設に加え、道の駅ハピネスふくえや保育園といった施設もある中心的なエリアですので、総合的な活用方法については、地域の皆様と意見を交わしながら検討していきます。また、トイレは、

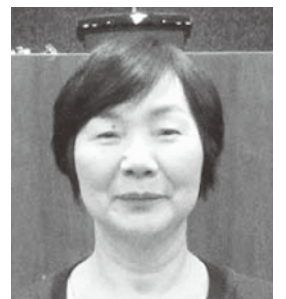
福栄体育館のトイレが利用できるように調整します。

公契約の契約先の
方針を問う

問 「萩市基本ビジョン」と「萩市活力のある地域産業をつくる条例」に従ってお尋ねします。

市内事業者の活性化は、市の財源の増収に結びつくという観点からも重要と考えます。市が発注する公契約（建設・業務委託）について近年の市内外事業者それぞれの契約締結状況と市内事業者の位置づけ、および市内事業者活性化へ向け実施されている施策をお尋ねします。

答 工事は事業者の少ない業種や特殊なものを除き市内事業者を優先し、施設管理業務委託は目的に応じた管理が可能な事業者と契約しています。近年多くが市内事業者との契約です。また、市内事業者活性化へ向け、新たに中小企業支援補助金、ビジネスチャレンジサポートセンターの開設などの施策も実施しています。



佐々木 公恵
(公 明 党)

障がい者の災害対策は

問 災害はいつでも起こりうる状況で、本市においても自然災害の可能性は否定できません。透析患者の場合は定期的に人工透析を受けなければ生命に関わり、透析施設を確保する必要があります。

大災害が発生しても確実に人工透析を受けられるシステムが整っていますか。

また、避難所における非常食に高齢者や乳幼児に配慮したお粥や液体ミルク等が必要と考えますが市の考えを伺います。

答 透析患者については、市内では4病院が災害対策透析施設として参加する災害時連携強化システムを利用し、災害時に透析医療機関への転院を依頼できるようにしています。

非常食については、大型スーパーなどと協定を結び、有事の際に優先的に販売していただく流通備蓄により、それぞれのニーズにあった食糧を調達したいと考えています。

医療通訳システムの
構築は

問 外国人労働者や訪日外国人の増加に伴い、本市でも外国人が病気やケガなどで医療機関を受診することが増えています。

外国人受診時の対応として、まずは、外国語の問診表を準備し、本市の実情に合った医療通訳のシステム構築が必要と考えます。市の考えを伺います。

答 医療通訳は、語学力だけでなく医療に関する基礎知識や医療現場での適切な対応など高い能力が求められます。萩市にはこうした人材が不足しており、現状では医療通訳のシステム構築は困難なため、今後、本市での実情に合わせ外国人への対応ができるよう関係機関と協議していきます。



長 岡 肇太郎
(政 風 会)

離島地域の
流通経費軽減対策を

問 離島の現状は、人口減少・少子高齢化が一段と進み、生活環境にも変化が生じ、高齢者の外出支援・買物支援・福祉介護支援等に不安を感じています。このような中、離島地域内で小売店の閉店もあり、不便を感じています。

生活に必要な商品が島内でも買えるよう、また、小売店が営業維持できるよう、離島振興法・有人国境離島法で流通運賃の軽減支援ができないかお尋ねします。

答 見島地区において小売店の閉店による生活不便の課題対策として、JAが事業主体として整備する生活店舗に対して支援することとしています。この生



荷物輸送作業の様子

活店舗により生活に必要な商品が充実し、島内でも買えることが期待されています。また、現在、国が行っている輸送費支援制度では生活物資は補助対象として認められていませんが、国や県に離島の現状を確認いただきながら、制度がより充実するように今後も継続して要望していきます。離島は中山間地域でも特に厳しい状況にあり様々な課題が本土よりも深刻化しています。どうすれば島で生活し続けることができるのか、どうすれば離島の振興につながるのか、しっかりと考えていきます。

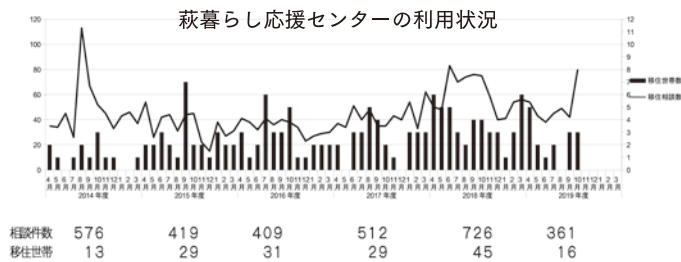
イージス・アシオア
すでに
に移住定住に影響している



宮 内 欣 二
(日本共産党)

問 むつみの

イージス・アシオア配備計画は、すでに移住定住に影響しています。市長の子育て支援策などで、2018年度の移住定住は1.5倍に増えました。



しかし、適地調査報告が行われた今年度は、元の水準以下になりそうです。ミサイル基地計画が、萩市のまちづくりをぶち

壊しているのではありませんか。答 イージス・アシオアの配備計画により萩市への移住・定住が減少していると結論づけることはできませんが、仮に配備計画により減少しているのであれば、不安から生じたものかもしれない。だからこそ、引き続き、国に対して、丁寧な説明を求めていきます。

バス路線廃止の対応は

問 バス路線廃止の代替案が住民説明会で示され、住民から意見が出されました。どのように対応しますか。「土日運休は困る」「運賃は安くして」等の声にどう対応しますか。

答 住民説明会では代替手段のたたき台をお示しました。そこでのご意見を踏まえ一部見直しますが、土日祝日等は、運転手の確保が困難なため、運休の予定です。運行ダイヤ等は調整のうえ、周知に努めます。

その他の質問へ
■ 地域振興、地域活性化のための具体的方策について

一 般 質 問

萩観光キャ
体となった
し、地域一
資源を活用
食等の地域
史・自然・
中心に、歴
の5資産を
キヤッチコ
5周年とな
新たな観光
かお尋ねし
ます。



多くの観光客が訪れる松陰神社

図 令和2年は、世界遺産登録
5周年となります。新たな観光
キヤッチコピーを打ち出し、萩
の5資産を
中心に、歴
史・自然・
食等の地域
資源を活用
し、地域一
体となった
萩観光キャ

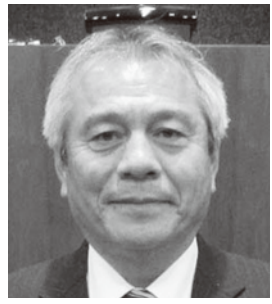
図 緊急通報装置の設置に伴う
市の財政的負担を考慮し、一律
に基準を拡大するのではなく、
設置の必要性を個別に検討し対
応しています。
今後、設置の必要性が高い
場合は特例も認めるなど柔軟に
対応しますので、設置の希望が
あれば、お問い合わせください。

図 専門家の知見、協力をいた
だきながら市独自に検証を行う
こととしています。ポーランド
へその他の質問
■萩保健医療圏の中核を担う病
院の形成について
■高齢者緊急通報システムにつ
いて



米国ハワイ州カウアイ島にある
イージス・アショア試験施設

多くの観光客に
来ていただくために



石 飛 孝 道
(創 志 会)

緊急通報システムの対象者
を広げることができないか

図 萩市も高齢化率が40%を超
え、高齢者社会が進んでいます。
お年寄りや高齢者夫婦世帯が、
安心・安全に住み慣れた地域で
暮らせるために、緊急通報シス
テムは大切な取り組みです。
一人でも多くの方に設置すべ
く、対象者を広げることができ
ないでしょうか。

イージス・アショア
配備撤回を



五十嵐 仁 美
(日本共産党)

図 配備をすすめる人たちだけ
でなく、多くの専門家による検
証を市独自でできませんか。ポ
ーランドでは、配備が市の発展
を阻害する要因になっているそ
うです。市長の訪問先をポーラ
ンドにして住民の声を聞いては
どうですか。秋田の佐竹知事は
新屋への配備は無理であると表
明し、政府は見直しを明らかに
しています。

図 配備をすすめる人たちだけ
でなく、多くの専門家による検
証を市独自でできませんか。ポ
ーランドでは、配備が市の発展
を阻害する要因になっているそ
うです。市長の訪問先をポーラ
ンドにして住民の声を聞いては
どうですか。秋田の佐竹知事は
新屋への配備は無理であると表
明し、政府は見直しを明らかに
しています。



小林 富
(蒼 翔 会)

市内事業者優先の発注等と公募について

問 本市の事業者を取り巻く環境がより厳しさを増す中、「萩市活力のある地域産業をつくる条例」をどのように守っていくか、萩商工会議所より提出された要望書にも同様の要望があがっている中で今後、どう対応しますか。また、公募（プロポーザル）は萩市にとってはさまざまな事業者から提案が受けられる一方、市内事業者にとっては提案の負担及び市外事業者の参入によるデメリットもあります。今後、公募の条件整理が必要ではないでしょうか。

答 萩市では条例の趣旨を尊重し、入札では地元事業者を優先的に指名しています。今後もこの方針に変わりはありませんが、

市民に説明責任が果たされるよう適切な契約方法を選択します。また、プロポーザル方式については手続きの透明性の確保等を図る上で必要な基準を検討していきます。

文化財等の施設活用を

問 萩市が有する文化財等の施設を有効的に活用するため、今後、文化財活用事例などを広く周知すべきと考えます。文化財施設等の現行条例では飲食条件や利用時間制限等により、十分な活用が図れません。また、条例自体が活用を前提としていないため、見直し等の対応が必要ではないでしょうか。

答 「文化財の保存と活用による萩のにぎわいづくり」に向け、ホームページでの活用事例の紹介等により、文化財がより多くの方に幅広く活用されるよう、取り組んでいきます。また、文化財の理解増進や魅力の向上につながるよう、保存等に影響のない範囲で、利用制限の緩和について検討していきます。



美原 喜大
(政 風 会)

旧体育館の遊び場整備より地域経済へ投資を

問 旧萩市内における子どもの遊び場所は旧郡部と比べると図書館・児童館・博物館・美術館・プレパーク・中央公園（芝生付）等、多くの施設で違いがあります。旧市内はすでに恵まれており、未だ旧明倫小学校の体育館を整備して、子どもの遊び場所をつくるといういます。地域では、イカが捕れず、漁師も辞めようかという状況でイカに関連事業所も喘いでいます。農家は、作況指数95という不作のまっただ中にあります。そのような状況下、出生数300人を目標としながら、200人を切っています。遊び場所は現状でもう充分です。これ以上の整備は旧郡部とのバランスが大きく

違ってくると思います。本当に今、整備が必要なのでしょうか。遊び場の整備より、地域の経済へ投資すべきです。

答 子育て世帯が安心して子どもを産み育てやすいまちづくりの一環として、子どもの遊び場や居場所づくりは重要と考えています。地域においても、屋内運動場や公園・グラウンドなどを設けており、子どもの居場所づくりとして、放課後子ども教室や児童クラブにもしっかりと取り組んでいます。また、農業や漁業などの1次産業の担い手確保や規模拡大の支援などもしっかりと予算を措置しており、市全域を見据えた施策に取り組むことについて、今後もその方針に変わりはありません。

〈その他の質問〉

- 公共交通網形成計画について
- はぎビズについて
- 新規福祉事業への取り組みについて
- 市道等の管理について
- 萩保健医療圏の中核的病院のための統合について

令和元年度12月補正予算（第4号）の概要

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
294億6,690万5千円	9億583万1千円	303億7,273万6千円

歳出予算の主なもの

（単位：千円）

費 目	事 業 名	補正額
【各 費 目】	<p>◎職員人件費<一般会計各費目全体分> 人事異動及び人事院勧告に準拠した給与改定などに係る職員人件費の調整並びに早期退職などによる退職手当の増額を行うための経費です。</p>	140,437
【医療対策費】	<p>◎<新規>病院統合検討事業 萩市民病院と都志見病院との統合等による急性期医療を担う病院の在り方を検討するための経費です。 問 統合ありきの予算なのですか。 答 中核病院の在り方を検討するための予算で、統合ありきではありません。 問 都志見病院の財務資料等審査の参考にしたいので開示できませんか。 答 現時点では開示できるものではありません。</p>	124
【商工業振興費】	<p>◎<新規>交通ネットワーク再構築事業 バス路線廃止に伴う木間地区・須佐・田万川・むつみ地域での代替の公共交通手段を確保するための経費です。 問 地元への次回説明会は予定していますか。 答 地元からの要望等によりそれぞれの地域に出向いて説明するよう調整をします。</p>	154 <small>（債務負担行為） 34,578</small>
【商工業振興施設費】	<p>◎<新規>マイナンバー利用環境整備事業 消費税率引き上げに伴う消費活性化対策としてマイナンバーを活用したキャッシュレス決済において、プレミアム分として「マイナポイント」が付与されることに伴う事業円滑化のための環境整備費です。</p>	2,630
【賦課徴収費】	<p>◎<新規>島のご当地ナンバープレート導入事業 見島地区における生活利便性の向上を図るため、島内での生活店舗の開設に対し必要な経費の一部を支援するものです。 問 予算はデザイン製作を含めてのものですか。 答 デザイン作成業務、金型の作成業務、ナンバープレートを作る費用を合わせたものです。</p>	14,000 <small>（債務負担行為） 440</small>

～ 常任委員会の審査の概要をお知らせします ～

総務委員会

総務委員会へは、議案3件が付託され審査の結果、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

令和2年4月より福栄地区で防災行政無線施設の供用が開始

問 今後の他地域での防災行政無線デジタル化について、計画と準備は順調に進んでいますか。

答 平成30年度は萩・川上地域、令和元年度は福栄地域、令和2年度は須佐地域を予定し、田万川、むつみ、旭地域が残っていますが令和5年度末までに整備完了予定です。

また、議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例等を審査しました。

教育民生委員会

教育民生委員会へは、議案8件が付託され審査の結果、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

市民病院の経営改善へ～コンサルタントを招へい～

令和元年度萩市病院事業会計補正予算では、現在、赤字決算が続いている萩市民病院の経営改善を行うため、過去に公立病院などの経営改善に携わってきた豊岡宏氏をアドバイザーとして招へいすることになりました。

問 10年間で4病院の経営を改善したとのことですが、この間、何件の病院に関わっていますか。

答 実績としては、橋本市民病院や奈良県立病院など4病院に関わっていると聞いています。

問 経営を立て直す大きなポイントを把握した上で要請していますか。

答 病院経営で難しいものは、ベッドコントロールや患者数の確保なので、この辺りが主なものになると思います。

前号、議会だより54号（P12）教育民生委員会の内容の補足について

「旅館組合の協力をいただき、市内のホテル・旅館などを利用してまいります。」の協力については、事前に部屋を確保することではなく、必要が生じた時に、空いている部屋を紹介いただくことです。

以上のとおり、補足させていただきます。

経済建設委員会

経済建設委員会へは、議案5件が付託され審査の結果、全て原案のとおり可決すべきものと決しました。

萩田床山いこいの広場の条例変更(定休日に水曜日が追加)について

問 休所日（木曜日）に水曜日が追加されますが、直近の利用状況はどうなっていますか。

答 水曜日の直近での利用者数は少なく、今回休所日としました。

市道立野福川線での自動車走行中の道路陥没による車両転落事故について

問 復旧の目途についてはどうですか。

答 県管理河川であり県の方で災害認定を受けており、年度内の復旧と聞いています。

各常任委員会では、議会閉会中の期間を活用し、それぞれが所管する事項について先進地を視察しました。
・総務委員会：10月29日(火)～10月31日(木)
・教育民生委員会：10月23日(水)～10月25日(金)
・経済建設委員会：10月28日(月)～10月30日(水)

総務委員会 定住人口（特に若年層の定住・定着）の促進、関係人口の増大について

岐阜県郡上市

○「自然エネルギー導入を通じた地域振興」について

郡上市石徹白地区では過疎化の危機感から、柔軟な形態で住民の参加を促し地域資源を利用する小水力発電の導入に取り組んでおり、これを機に、地域特産品の開発や加工販売が促され、移住者もみられるようになっていきます。また、地域づくり活動の活性化や、地域自治意識の高まりなどもみ



石徹白番場清流発電所にて

られるようになってきていることから、持続可能な農村へ向けた挑戦の先進事例として視察しました。

兵庫県丹波篠山市

○「篠山イノベーターズスクール」について
「篠山イノベーターズスクール」は農村で、夢や仲間や資源を、みつけ・つなげ・しごととして、カタチにすることを支援するために、神戸大学との連携のもと丹波篠山に開校された農村での起業・継業に特化したスクールであり、移住・定住の促進、関係人口の創出、農村の持つ新しい価値の創造にもつながる先進事例として視察しました。



篠山イノベーターズスクール

教育民生委員会 萩市民病院の経営改善のために～先進的な取り組みを視察～

東京都日野市

○日野市発達支援センター「エール」の取り組みについて

ここでは、福祉部局と教育委員会が一体で運営し、発達と教育の相談が1つの窓口で受けられることができる施設です。

また、個々の成長に沿って切れ目のない支援ができるような仕組みや、個別に指導計画を作成するなどして、きめ細かい支援を実施していました。



発達支援センター「エール」の概要説明

これまでの障がい（知的・身体・精神）に加え、発達障がい（学習障がい、自閉症など）により問題を抱える児童・生徒が萩市でも増加傾向にあることから、萩市にも必要なものだと感じました。

神奈川県三浦市・兵庫県たつの市

○三浦市民病院・たつの市民病院の経営改善について

赤字決算が続いている萩市民病院の経営改善は、萩市の大きな課題だと認識していることから、経営が改善している2つの病院で視察を行い、その手法などについて研修しました。



三浦市民病院

経済建設委員会 農地付き空き家の取り組み、産業振興、インバウンド対応について

兵庫県宍粟市

○農地付き空き家の農地下限面積緩和による移住・定住のきっかけづくり

農地取得については農地法に下限面積の規定がありますが、宍粟市においては、農地下限面積を1アール(100㎡)へ変更、空き家を活かすという観点から農地付き空き家の制度を導入しています。

購入後の農業支援や移住後の取り組みを広く周知し、耕作放棄地解消だけでなく、農業や家庭菜園などのニーズにも対応し、

移住定住のきっかけづくりにも貢献しています。



兵庫県宍粟市での視察の様子

愛知県岡崎市

○岡崎市ビジネスサポートセンター(Oka-Biz オカビズ) 現地および実績視察

Oka-Bizは、センター長・副センター長(いずれも非常勤)だけでなく、地元金融機関や商工会議所からの中小企業診断士、ITやデザインのアドバイザーなども在籍しており、連携の必要性を感じました。

また、サポートセンターへ入りやすい雰囲気やイベントやセミナーの企画による認知度向上などが必要だと考えています。

三重県伊勢市

○インバウンド対策の取り組みについて

海外観光客に対して観光資源の魅力やストーリーを伝えるため、国ごとの観光パンフレット作成や実態調査を実施しており、本市においても世界遺産に代表される観光資源などを伝える工夫の必要性を認識しました。

この視察により、観光地の満足度向上によるリピーター確保などの点について大いに参考になりました。

討論

議案第57号令和元年度萩市一般会計補正予算（第4号）

賛成の立場から3件の討論があり、この議案は採決の結果、賛成多数により可決されました。

賛成

「病院の統合などを検討する事業」は、萩保健医療圏での医療体制を将来的に維持、確保していくためには、中核病院の形成が必要という事から、その形成に向けて、病院の在り方などを検討していくための委員会を設置、運営する経費が計上されています。執行部から、急性期病院の萩市民病院と、都志見病院の統合に向けた協議が始められるとの説明がありました。市民からは、萩医療圏内で完結できる医療体制にしてほしい、という声があります。

中核病院の整備、形成のための議論は、医療全般に密接に関係しています。そのために、できるだけ早く地域医療の要である中核病院の形成のため、統合に向けての議論、検討をスタートさせていただき、その内容を市民にも説明されることを要望し賛成討論と致します。
(佐々木公恵 議員)

反対

反対討論はありませんでした。

全員協議会

11月26日、12月4日、12月18日に全員協議会が開催されました。

11月26日 萩市民病院と都志見病院が統合か

●萩保健医療圏における中核病院の形成に向けた協議について

執行部より、地域における急性期医療や二次救急医療について圏域内で完結できる中核病院の形成の必要性、中核病院と市内の病院が機能分化・連携して「地域完結型」の医療体制構築を目指すことの説明を受けました。

病院統合の基本的な方向性として、統合時期や統合後の病院が目指す方向性・病床規模・設置場所等の説明がありました。今後、令和2年1月に学識経験者や医療関係者、市民代表等で構成する「(仮称)病院統合検討委員会」を設置、統合後の病院の在り方（経営形態、病床規模、医療機能等）について検討するとの報告を受けました。



萩市民病院



都志見病院

セミナーハウスは存続へ

●議案第50号、51号の撤回について

9月議会に提案された議案第50号、51号について撤回を求める旨の報告がありました。この2つの議案は、主に萩セミナーハウスを廃止するためのものですが、9月定例会で、議員から出た様々な疑問や指摘に対し、回答などが十分でなかったことを理由に継続審査になったものです。その後、市の中心部における宿泊研修施設の必要性や代替施設の問題、施設の継続性などについて再検討を行った結果、廃止後の将来的なビジョンを含めて十分な議論が尽くされていなかったという結論に至ったため、撤回を求めるとの報告があり、12月4日の本会議において撤回の承認をしました。

●萩市民館（旧レストラン）改修工事とコンビニエンス・ストアの开店延期について

12月4日

- 萩市総合戦略について
- 夜間収納窓口の開庁日の変更について
- あさひ保育園佐々並分園の今後の運営について
- さわやか福祉財団との連携協定について
- 地域公共交通網形成計画の策定について
- 防長交通(株)の運転士不足に伴うバス路線の廃止及び代替手段の確保について
- 萩市営越ヶ浜駐車場の一般駐車場無償化について
- 萩市立地適正化計画（案）について
- 下水道整備に関するアンケート結果について
- 選挙投票区の統合について

12月18日

イージス・アショアにかかる説明

防衛省よりイージス・アショアの配備について再調査の結果を踏まえた説明を受けました。これまでの各種調査・検討の説明の中で、西台の標高について国土地理院の値とは異なるものを記載していたこと等を踏まえて航空測量などを実施し、調査および検討内容について外部の有識者の意見を踏まえた結果報告がありました。住民説明会は全員協議会後に実施するとの説明があり、議員からは再調査および検討結果、秋田県での検討状況など多岐にわたって質疑が行われました。

議会を傍聴しませんか

萩市議会では、本会議・常任委員会などを公開しています。

住所、氏名を記入するという簡単な手続きで傍聴できますので、個人・団体で議会の様子を傍聴してみませんか。

なお、12月定例会での傍聴者（本会議）は20人でした。

<受付場所>

- 本会議：本会議場傍聴ロビー
- 常任委員会：議会事務局

<傍聴で守っていただくこと（抜粋）>

- 声を出したり拍手などはしないでください。
- 帽子・マフラー等は着用しないでください。
- 飲食・喫煙は禁止です。
- 許可なく、録音・録画はしないでください。

萩市議会の会議録を萩市ホームページからも見るすることができます。

<http://www.city.hagi.lg.jp/site/gikai/> (問)萩市議会事務局 TEL 0838-25-3144



道の駅

～今年度は市内に7つある道の駅を紹介します～



道の駅「ハピネスふくえ」

道の駅「ハピネスふくえ」は、萩と津和野を結ぶ県道沿いの福栄総合事務所隣にあります。毎年12月にはシクラメン祭りがあり、27年間続いています。「ハピネスふくえ」の名物は地元産農産物が並ぶ朝市です。

朝早くから、市内外の人々でにぎわいます。早朝集中していた出荷時間も生産者と協力して時間調整し、いつ行っても新鮮な野菜や花が並ぶようにしています。

恩村支配人は「『市民の台所』としてこれからも愛されるように努力します」と話しています。

道の駅「あさひ」

国道262号の峠を越えて佐々並に着くと、メタセコイアが目に入ります。そこに道の駅「あさひ」があります。地元産の農産物や加工品が並び、特に地元の餅は大人気です。平餅、餡餅とも午前中でなくなり、押し寿司、巻き寿司、いなり寿司、手作り弁当もよく売られています。

白上店長は「季節の野菜や果物、地元農産物の加工品などを求めて萩市だけでなく山口市からもお客さんが来られています。明木の『つつじ』とも連携して地元産品を売っていますので是非おいでください」と話しています。



題字の紹介

議会だより

萩光塩学院高等学校書道部

書道パフォーマンス甲子園出場を目指して活動しています。大会以外でも地域のイベントなどでも書道パフォーマンスを予定しているので、是非応援してください！

《イベント実施予定日》

5月15日(金) 東京2020オリンピック聖火リレー
セレブレーション@中央公園



編集後記

明けましておめでとうございます。令和2年がスタートしました。この広報委員会も任期1年で、今回で3回目。あとは3月議会を残すのみとなりました。

昨今、働き方改革が主流となっています。この委員会では編集作業を各担当に分担する方法をとり、徐々に慣れてきまして、早く完成することが出来るようになりました。着実に働き方改革の成果が出始めています。

今年は子の年で、十二支のスタートの年です。初心に帰り議会活動に取り組みたいものです。

広報委員会

委員長 美原喜大 副委員長 小林 富
委員 関 伸久・長岡肇太郎・西島孝一
西中 忍・平田啓一・宮内欣二